



日本共産党千代田地区委員会
都政対策委員長、くらし・雇用相談室長



牛尾こうじろうの 「ほっと通信」

09年5月31日 第3号

ホームページ：「日本共産党牛尾こうじろう」で検索
Eメール：mo-ushi1971@nifty.com

住所：千代田区岩本町1-12-12-301 : 090-2406-7991
事務所：千代田区神田神保町1-40 : 3294-8411



区議団と一緒に高齢者センター前で

七五歳以上の医療費は無料化に

署名へのご協力ありがとうございました

百五〇筆の署名が集まりました

五月十八日から二十三日までの六日間、神保町の高齢者センター前で区議団や後援会のみなさんと一緒に「七

十五歳以上の方の医療費の無料化を求めると、署名と宣伝をおこない百五十筆を超える署名が集まりました。

高齢者センターをご利用のみなさん、センター周辺のみなさんにはお騒がせいたしました。またご協力たいへんありがとうございました。

高すぎる保険料が払えずに、保険証を取り上げられた方は都内で三万人を超えます。千代田区でも医者にかかれないで困っている方がいます。そうした中で東京都が都民の命を守ることに力を入れることが求められます。

東京都内の七十五歳以上の方の医療費を無料にするため必要な経費は約八〇〇億円です。東京都はオリンピックのために毎年一千億の税金を積み立てています。それを回せば十分に実現できます。また、都にはすぐに使えるため込み金が一兆六千億円あり、これを活用すればさらに医療費の軽減ができます。

かつて、東京都が六十五歳以上の方の医療費を無料にしたとき、それが全国へと広がりました。ぜひ、高齢者の医療費無料化のために力を合わせましょう。

引き続き、署名へのご協力をお願いします。署名はご連絡頂ければお届けします。

引き続き、署名へのご協力をお願いします。署名はご連絡頂ければお届けします。

引き続き、署名へのご協力をお願いします。署名はご連絡頂ければお届けします。

引き続き、署名へのご協力をお願いします。署名はご連絡頂ければお届けします。

引き続き、署名へのご協力をお願いします。署名はご連絡頂ければお届けします。

引き続き、署名へのご協力をお願いします。署名はご連絡頂ければお届けします。

引き続き、署名へのご協力をお願いします。署名はご連絡頂ければお届けします。

引き続き、署名へのご協力をお願いします。署名はご連絡頂ければお届けします。

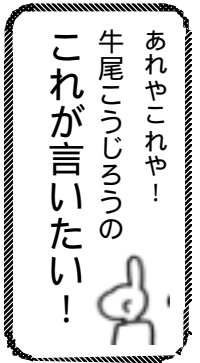


署名宣伝の様子

宣伝中に
寄せられたこえ
「毎月二十万の医療費を払っている。とても大変だ」
「国保だけでは心配だから民間の保険にも入っている。保険料の負担も大きい」
「親の代の頃はマル福制度があった。ぜひ復活してほしい」



要請行動の様子(21日都議会)



今日は三〇人学級についてです。

二十日に麹町小学校を飯島和子区議と訪問し小学四年生・六年生の授業を見学しました。麹町小学校の四年生と六年生は一クラス四〇人の編成です。廊下のないオープン教室とはいえやはりちよつと窮屈そうです。先生に

もお話を聞きました。

「一人ひとりに目が行き届くためにも、一クラス二〇人から二五人が理想的」と言います。

翌日、私も参加した東京都教育庁に対する「三〇人学級」を求める要請行動では、「食育というが四〇人学級だと給食時間内で配せんに時間がかかり食事が慌ただしくなってしまう」「区が独自に三〇人学級に踏み出すことを認めるべき」という要望が出されました。

実証されています。

しかし都は「東京だけがやってないからと言って悪いこととは思わない」「四〇人がいい」という意見もある」と。「四〇人がいい」という意見は何件あるのか」と質問すると都側は「そういう意見は文書では上がっていない」と認めました。結局、予算削減のために四〇人学級に固執しているとしか思えない都の態度でした。

しかし、都教育庁の答えは「子どもの社会的適応能力を大きくむためには一定人数が必要」との一点張り。なぜ、四〇人が必要なのかの根拠を示しません。今や東京都以外のすべての道府県が少人数学級に踏み出し、効果が上がっていることが

東京都は教育予算を百三十三億円削っています。これを元に戻すだけで三〇人学級は実現可能です。これからの未来を支えるのは子どもたちです。子どもたち一人ひとりに行き届いた教育をおこなうためにも都は三〇人学級に踏み出すべきです。



演説会后、壇上に並ぶ予定候補者

有明コロシアム演説会、大きく盛り上がりました

二〇日に有明コロシアムでおこなわれた日本共産党演説会は、大勢の参加で盛り上がりました。私も壇上で紹介されましたが、会場いっぱいのみなさんに励まされました。

私は他区の候補者のみなさんと一緒に事前集合。そこに志位委員長が激励に。志位委員長との写真を撮ろうと候補者の列ができる



志位委員長・富田なおきさんと

一幕もありました。志位さんの演説も分かりやすかったですね。参加されたみなさん、夜遅くまでお疲れさまでした。

ちよつとうれしいこと 高齢者センター前での宣伝後、帰る途中でセンターを利用している方と顔を合せました。毎日宣伝してその方の顔を見てはいたので、がお名前は分かりません。「お騒がせしました」と挨拶すると、「毎日ごくろうさま。あなたを応援します」と。うれしい一言でした。